

地区別意見交換会 記録(概要)

開催日時	令和元年11月13日(水) 午後2時00分～午後3時30分		
開催場所	中宮祠公民館		
出席議員	川村寿利(代表者)	生井一郎	
	大島浩	三好國章	
参加者数	12人	(傍聴者)瀬高哲雄議員、 大橋博信日光行政センター地域振興・防災係長、 市澤一彦中宮祠出張所長	
報告内容	地域のことを教えてください！		
市民意見	議員意見		
<p>いろいろな思いを市長に手紙を書けと言われても一般人ではなかなか難しいので、今回、この意見交換に出たものをお持ち帰りいただき、何かの折に言っていただければと思う。地元のいろいろな要望に近いのではあるが、いろいろな問題が出ていることがあって、7月からごみ問題が中宮祠の場合7月に急に出てきた問題なのだが、湯元はごみの先進地なので、クリアしている感じが、この辺のことで、参加者を募ろうと思って、回覧を回したわけだが、少しニュアンスが違った話になろうかと思うが、その辺はよろしくお願したい。</p>			
<p>結構です。地元の課題ということで、認めたいと思うが、皆さんよろしいか。</p>			
<p>7月の問題だが、従前から事業所ごみと家庭ごみを分けるようにというものは我々知っていた。かつて合併前の日光市の状況を見ると、中宮祠地区は、かなりあいまいなごみだったことは、反省しなくてはならないということだった。物産屋と食堂を兼ねている店があって、兼業の店舗だから、どちらもそこに商売している。だからよく今日は親子どんぶりが2杯だけだったという程度のお年寄りがお年寄りややっている商売だったので、そうすると、かぎりなく家庭ごみに近いごみ、それで7月にごみ問題が起きたひとつの大きな問題は、チェックが入って、持っていけないゴミは、ステーションに意識的に置いておかれた状況が発生している。自治会で回ってみたら、昔は民宿をやっていたけれども、廃業なされて、お年寄り2人が住まいの、全然営業していないところのごみが置いてある状況。事業所ごみとおぼしきごみはみんなストックヤードに自分で持ち込むというふうに変わって行って、落ちてきたことがあるが、その辺が地元では大きな問題になったことが事実。有料化の袋になったから、もっとおおざっぱに持っていくのだろうと思っていたら逆になってしまった。少しくらい入っても有料の袋になったから大丈夫だよと、我々感覚的にはあったのかも知れない。それが急に手のひら返したような状況になったので、大問題になった。人によっては、業務用を扱う業者が仕組んだ袋ではないかというような、声を聞かれたが、そんなことを伺えればなど思っている。</p>			
<p>了解した。</p>			
<p>こちらの手紙を書き留めて、何かの時にやってもらえればと思う。</p>			
<p>ごみ問題だが、中宮祠地区に来ているのは、宇都宮文化センターという業者である。7月1日から家庭ごみと事業ごみを種別してくれと。それが6月の中頃から、そこの業者の人が店に来て、こういうことになりましてよと、7月1日からは、きちんと分けてくださいと。それは日光市のほうは知っているかと聞いた。そうしたら、あいまいなことを言って答えを出さなかった。日光市に電話をして、7月1日から、事業ごみと家庭ごみの分別をそういうふういきびしくするのかと電話したところ、電話に出た担当者は、少しわかりませんという返事がきた。それで、文化センターの収集する人が、お店にどうですかと、うちがゴミを収集するに当たっては、1袋375円で持っていくのと、2種類あると、どっちにするかと。それはおかしいのではないかと、そのような業者が、なんで私らのところに来るのだと。日光市の職員も一緒に来て、説明するのだったら、話はわかるけれども、業者が来て、ああだこうだと言われたって、みんな聞く耳持たないという話をした。そうしたら7月1日に黄色いステッカーを貼って、これは待っていきません、これは持っていくますというので、一般家庭のゴミも持っていくか、それは事業ごみだと。ごみをどういうふうに分別するかと聞いても、答えがわからない。それで、地元の人には、黄色いのを貼られると、嫌なもので、中禅寺のストックの焼却炉に持って行く。次のゴミ収集も中宮祠の住民の方は、そこに持っていって、文化センターの人が、大平の焼却炉に、怒鳴りに来たのだと職員の方が言っていた。少し悪質ではないのかなと思う。</p>			
<p>聞きたいことと現状を話したいが、たぶん旧日光市では、条例で、各事業者は自分のごみは全部、ごみの会社に委託して、収集をするというような条例があったと思う。湯元地区は、約30年近くになるが、全ての家は有料でやっている。地域的に、そういうふうな、ゴミの収集については、地域によっていろいろやっていることが違っていることについて、非常におかしいと思う。とにかく湯元地区においては、かなり高額になるが、ずっと続けている。今の時代になって、有料で事業者からスタートすることについては、少し疑問に思うが、その辺のところは徹底して、同じようなやり方でやるべきではないかなと思う。こういう話を地域を越えて話をすると、どうしてこういうことになるのだと、トラブルが起きる可能性があると思うので、ご承知おきいただければと思う。</p>			

市民意見	議員意見
	<p>確認の意味で、ゴミの有料化について、一般家庭のごみは、無料ということで、指定ごみ袋を購入していただいて、そしてごみステーションに、袋を置いておけば、業者が持って行ってくれると。</p>
それは、最近になってからである。	
	<p>ここは、みなさん商売とかやっているの、ほとんど事業系のごみが多いのか。</p>
地区によって違うが、湯元の場合は全部事業者である。	
	<p>中宮祠地区はほとんどか、一部か。一般家庭ごみというか、何も営業していないような、そのような方はいるのか。</p>
<p>純粋な家庭ゴミというと厳密にいうと少なくなってしまうのかというような気がする。</p>	
何軒かは、あるのはある。	
<p>家でごみを出すときは、家庭で出るごみは茶色い45円の袋で出して、お店に出しているごみは、ストックヤードまで持って行って重さを図って、出している。家庭ごみを家の前のところの集荷場のところに出しても、たまに置いていかれてしまう。これは、事業所ゴミではなかと、置いてかれる。日光市の業務委託でやっている宇都宮文化センターの担当の人が、市のゴミを収集しているときに、個別に営業活動をして、なおかつ買わないからと言ってごみをたまに置いていくのは、明らかに嫌がらせではないかなと思う。日光市の担当課の職員の方に、3回電話しています。ゴミを置いてかかれてしまっているのですけれども、どうにかしてくださいと、その度、市の職員の方は伺いますと眺めて、どう見ても家庭ゴミですよねと言うやりとりを3回している。文化センター、業務委託している会社としてどうなんだろうという話をしている。どう考えても、自分のところの利益を増やすために、そういうことをしているのではないかなと、商売をやっている人でも家庭で生活していれば家庭ごみと事業所ごみは当然出るわけではないですか。商売をやっていたら、事業所ごみで出さなければならないというのは、ナンセンスではないかなと思う。</p>	
	<p>ごみを出す場合には、言われたように、家庭ごみは家庭ごみでというのが本当のやり方だと思う。環境課にその旨話しているということですから、皆さんこれから意見出さと思うが、担当部署に確認させていただく。</p>
<p>このごみの収集問題については、広報等で見ているが、目的と趣旨と方法というのを十分、市民が理解するまで、説明が行き届いていなかったのが、原因だったのではないかなと思う。私が体験した例は、木屑を切断して45リッターの市で販売している袋に入れて、クリーンセンターまで持ち込んだら、袋だけを上を結んでいけば、受け取れる。白い紐で結んであるのは、受け取れない。置いておくのは、有料扱いになるということであった。センターの説明は、各地区ゴミの収集については、十分説明が終わっているはずだと、だから、市民の方も、よく理解してつもりであるというふうに戻ってきた。よく聞いてみたら、奥日光地区は、説明会が終わっていなかったと。実施するまでには、こういうふうに出しなさいよと、市民が理解できるかたちで、徹底された上で実行されるべきではなかったのではないだろうかと思う。ごみの収集ばかりではなくて、市民にそういったことを、徹底して実行していくことであれば、そこらの努力をしていただく必要もあるのではないかなと思う。今言われていたごみ置き場のことは、誰が置いていくかわからないごみもある。それが、その地域の住民のものであるということで、ただ黄色い紙を貼り付けて、そのまま、置いていかれるというの、いかがなのかなと感じている。</p>	
<p>市が来て、分別してくださいということであれば、いずれにしても6月の半ばに、文化センターの方が、業者が来て説明すること自体誤りだと思う。うちもコーヒーしかやっていないので、微々たるゴミしか出ない。それだけ別にしろといったら、3カ月や4カ月も45リッターなんか1年も貯めなければならぬ。そうしてもらわなければ困る。45リッターの袋を買ったが、今は、2カ月に1回くらいストックヤードに持って行って、10キロ以下だから、ただでやってくれる。だからそこに持って行って処理してもらっている。家庭は指定の所に出しているが、そういう現状で、とにかく文化センターの人が袋空けてこれは、業務用だと、ラベル貼って置いていってしまう。その時に、誰ののですかと言われて、誰のかわからないと、そこまで、厳格に、それは絶対に営業行為である。あれは指定管理でやる時に、市がどれくらいまで、そういうことをやらせているのか疑問である。</p>	

市民意見	議員意見
<p>最近、外国の方で働きに来ている方が非常に増えてきた。そういった方が職場で働いて、別のところで居住している。その分別がうまくいっていない。だから、そこらの出し方もきちんと、丁寧に説明して、私たちに同じようなかたちで、分別して、ステッカーに出していただく。こういう問題は多く起きてくると思う。分別されていないと、大きな袋出してそのままにして、黄色い紙がぼんと貼られて5つも6つも置いていく。それを誰が整理をするのかと、出したところを見てないから、誰が整理して出せばよいかとか、そういう問題が増えてくるのではないのかなと懸念がある。</p>	
<p>ごみの業者は、入札で入ってくるのか。</p>	
	<p>そうだと思う。</p>
<p>どのような基準で選ぶのか。</p>	
	<p>たぶん、経路などもあるから、おそらく指定管理を受けたところは、数年間は同じところを回ると思う。袋を置いていくというには、初めて聞いた。</p>
<p>入札だと何年間というのは決まっており、日光市から金額がその業者に払われているのだと思う。それが7月1日でなぜ切ることかという思いである。</p>	
	<p>話を聞くと、湯元地区、中宮祠地区は営業している家庭が多くて、一般家庭のゴミは少ないということで、説明をやっていないかどうか、それもあるかと思うが、いずれにしても、こういう現実の問題もあるので、それについては、担当部署に、確認させていただきたいと思っている。</p>
<p>自治会長、説明会はなかったですね。</p>	
<p>広報か、何かで周知したということはあった。</p>	
<p>飲食店組合のところに、ごみ収集は分けるようにという説明はあった。プリントでそういうふうに分けるようにあった。</p>	
<p>行政とすれば、営業と一般ゴミは分けるというのは昔から基本的に決まっている。それを中宮祠地区は改めということだと思うが、業者がそれをやるということが、附に落ちない。</p>	
<p>行政にきちんと行って、こういうことでやりますと承諾を得ているのか、ほかの収入を得ようとしてやっているかと勘繰りされても仕方ない。</p>	
<p>ごみが有料化になることは、それだけのコストが掛かるので十分理解できる。文化センターの人たちは、ごみの袋を空けもしないで、街並みを見て、自営業しているお店の近くのごみは、ステッカー貼っていく。私が出て行って話をしたが、たとえ1つでも入っていれば、これは事業用のごみだという。事業者であっても、事業用のごみと家庭用のごみを分別しているにも関わらず、事業者の前の方に出ていっているところのごみは、事業用とみなして持っていけないつもりなのではないではないか。最近になってよく見ていると、運転席の中でどのごみ収集所では、袋が何個出ていると書いてある。ごみを出してもそのまま中身見ないで積んで行ってしまふ。せっかく区別して出しているのに、そういう集め方をされれば、我々は納得いかないその辺の説明も我々もまとまった受け取り方はしていないと思う。できれば、そういう説明をしていただければ、ある程度の意見交換、ディスカッションして決まっていけばよいが、それがなかったために、こういう状態になっている気がする。</p>	
<p>ごみが落ちてると、住民としては気になる。朝の犬の散歩でも、ボランティアでごみが落ちていけば拾う。これを家庭ごみに入れたら、事業所ごみとみなされた事例があったという。全体的に、かつてバブル期以降も、かなりごみが散乱していた。最近では目立たなくなったというか、かなりゴミは減っている。かなりマナーはよくなったせいか、喜ぶべきなのだけれども、よりティッシュ系・ビニール系が目立つ。だから拾って、家庭ゴミの中にどうしても入れてしまふ。そうすると事業所ゴミとしてみなされてしまうということもある。ストックヤードに、持ち運ぶ地元の車が飛躍的に増えた。</p>	

市民意見	議員意見
<p>いろは坂の下る着前に、左方向に男体山に上っていく、工事用道路・砂防道路があるが、そこを200～300メートル入ったところに、ストックヤードがある。事業所ごみを処分してもらうために、入っていくが、そこをぼこぼこになるうが、台風で流れてしまつて車が通れなくなつても、どこが直すかという、どこも直さない。ストックヤードのすぐ脇がうちの資材置き場なので、どうしようもなければ、自分たちで、砂利を入れるなり、重機で平らにするなりという作業をする。そのストックヤードを通り越して男体山に上り始めると、砂防道路として舗装されている。市も県ではないかと、二荒山ではないかと、みんな責任を擦り合い状態、管理されない。事業所のごみを運び込むと、ひどい道路で、ぬかるんだ水たまりや、ぼこぼこだの、こんなところに持っていけるかという話になってしまう。持って来いというわりに、道路がぼこぼこで、乗用車だとかは、壊れてしまうような状態にしていて、持ってこいというのは、ひどいと思う。自治会長にいろいろ掛け合つてもらつても、なかなか話が進まない。あとは問題は雪で除雪どうするのという話になってしまう。除雪するところもない。ストックヤードは、かなり面積があが、市もかいてくれない。誰がやるという誰もやらない。簡易舗装程度のものをやつてもらわなければ台風で、本当に掘られると、乗用車・トラックは入れない状態になる。男体山の道路はよくしてあるから、しみないで下つてきてしまう。川状態になって、それが砂利のところを下り始めると、砂利を掘つてしまう。その辺、市か県かわからないが、なんとか検討してもらえればとすごく感じる。</p>	
	<p>ストックヤードはどの辺なのか。</p>
<p>その場所を1度見てほしい。</p>	
	<p>ごみの問題、その辺については、関係部署に行つて、もう1度実態を把握してもらつたつちで、やっていきたいと思つている。</p>
<p>ゴミの問題については、最初に事業ごみが、有料化されたときは一括して旅館組合で支払いをして、組合費のほうから、それを負担していた。それをニッセン栃木が、事業者となつて収集しているが、旅館ごとに、現在は料金を決めてる。これも非常にあいまいな料金設定で、例えば1カ月にお宅のゴミは何トン出たというようなかたちの収集ではない。概算でどのくらいだから、ではお宅はこのくらいと。契約というのは、市と業者との契約でやられてるのだと思う。湯元地区については、これだけ、中禅寺地区については、これだけ、そこに日光市の補助が出て、運営が成り立つていふと思う。正確な数値というものが、全く一般市民にはわからない。例えば中禅寺地区でも、事業ゴミがいくらで、一般家庭のゴミがいくらでと、言つても、これがはたして、業者がどのくらいで、利益を上げてるのかとか、日光市からどのくらいの補助が出てるのかとか、全然市民にはわからない。ぜひ、説明をわかりやすく、やつてもらえと、ありがたい。旅館の料金はというと、全然見えていない。そういったものの基準とか、はっきりしていない。基準とか全く説明のないまま、今に至つているというのが現状。意見を吸い上げてもらえればありがたい。</p>	
<p>中宮祠地区は、今日が資源ごみの日で、資源ごみの場合、段ボールは、事業所ゴミ、家庭ゴミ関係なく、集めてもらう。あとはピンは文化センターとは違う業者が持つていくから、全部持つていく。そつちのほうは問題なく、言つてごない。</p>	
<p>ストックヤードまでの道については、鹿の有害駆除が年に何回かある。そのときは、雪の時期になるので、そこをハンターたちの駐車場に使う。その時は市が除雪する。市がなるべく早く、切実な声だと思ふ。</p>	
<p>10月の台風で、中宮祠地区は特に戦場ヶ原地区は被害がひどかつた。戦場ヶ原地区でやつている夏季栽培、ビニールのやわらかな花を入れてビニールハウスで、そこがもろに被害を受けたので、それが湯川にすごい量が流れ込んで、写真を撮つて環境課に報告しなくてはといつたら、すでに散乱してしまつた、中宮祠をきれいにする会といつて、湯元と中宮祠でやつている会、そこで、ある程度、日当でも出して、業者を雇つて、回収してもよいから。もうすでに遅いで、散らばつていふ。春先、ボランティアかなんか募つて、危険がないようにやれば、小学生・中学生の協力も得られるし、あるいはネットみたいな媒体を使つて、そういったあれができるのかなと考へて、そういったごみに対しては、集めた場合配慮していただけるのですよね。</p>	
	<p>私は環境の委員会にいまして、先日、委員会で見察に裏男体のところまで上がつて、見てきた。行つたときには平らに感じるけれども、相当な傾斜がきていて、がれきが200トン以上の、山からきた木が、川をせき止めて、主流が2つに分かれたりして、それで、すごい被害になつていた。その時は議長も同行して、すごい被害だつたのは、議会でも認識している。ボランティアとかそういったことをやられるのであれば、私も参考にしたい。</p>
<p>当然、同じ自治会内にいるのだから、ボランティアをやるべきなのだろうけれども、時期が10月というシーズンだつた。</p>	

市民意見	議員意見
<p>戦場ヶ原については、おそらく工事に入るのだろうと思うのですが、水の逃げ道をどこにもっていくかというのを、慎重に考えないと。赤沼の駐車場、あそこが遊水地になった。1メートルくらい水が溜まって。それと同時に、農業用のポットとかが中禅寺湖に流入してしまっている。以前にもそういったことがあったが、ポットが全部黒だった。黒だったので、目立たないまま、拾い集めながら、なんとか経営しているが、その当時のものが、山の中にたくさん残っている。今回はその4分の1が白。その白が目立つので、今日も30個くらい拾ったが、景勝地の砂浜しか拾えず、中禅寺湖全体に広がっていると思うので、風が吹くと、100メートル、200メートル吹っ飛んでしまう。春先になったら、いろいろなところに協力してもらわないと、景観にわるいかなと思う。</p>	
	<p>あそこは、環境省も関わってくる。我々も山のほうに上らせてもらったが、いろいろな省庁が、関わってきてしまって、なかなか、そういった部分で進まないと感じた。あのときはわからなかったが中禅寺湖までいっているとわかった。報告したいと思う。</p>
<p>中禅寺湖の水を私たちは365日、飲料水として飲んでいる。大丈夫なのか。調べて、大丈夫だよという太鼓判を押していただくような、そういったことも我々の飲料水のところまでおよんでいけるとするとこれは穏やかではない。調査をできる範囲でやっていただきたいと思う。最近あちこちで水害と災害が起きている中で、この水道については、電源が止まると、まず水が止まってしまう。大きな問題がそこに出てくるのではないかなと思う。1日、2日我慢であればなんとかなるかと思うが、事故の大きさによっては、半月、1カ月となったときにどういう対応がされるのか、私たちも知っておきたいと思う。</p>	
<p>湯元のよこれを見てもらえばよかったが、今日も真っ白。湯元が汚れば中禅寺湖はあつという間に。みなさんが心配しているように、あれだけ農場の土が流れ込んで、たっぷり農薬を使った除草剤とか、そういったものが中禅寺湖に流入していることは間違いないので、そういったものを調べてくれということだと思う。</p>	
	<p>水道、電気止まったらどうするのだということは、簡単にいったらば、あそこに、大きな発電機を常備備えておくということを今日来ている議員が、役所に言うでしょう。置かなくてはだめ。観光客が来ていて、電源が止まってしまって、水が出ないとなったならば、大変な騒ぎですから、町の話の中で、一番大きな問題だと思う。ですから、あそこに発電所置けと、いつどうなるかわからないと、発電機の話はする。</p>
	<p>農薬が出て心配だと、これは当たり前のこと。時間掛かって調べていかなければいけない。中禅寺湖の近辺の農薬の濃度、これを計っていくと、これは議会というより、日光市民が、それだけの関心を持っていかなければならないということ。</p>
	<p>湯ノ湖が白くなったこと、私は30年以上もパイプラインの話をしている。ただ残念に思うのは、湯元の方が話をしたいと、その段取りも取れていない。地元として言えることは、たった2つしかない。1つは二社一寺、いろは坂から上の大自然で来てくれている。それで自然を代表する男体山、白根山、湯ノ湖はだんだん白くなってきてしまうが、だまって見ている。それから、水、なんとかパイプラインにして、中禅寺湖の処理場、あれを先に直してから、パイプライン、これは全然難しくない。湯元から温泉パイプで流せば、そこに併設して、湯ノ湖のところに、A地点、B地点、C地点と、引いておいて、今日はA地点やろうといったときに、発電機置いておいて、何年かかってよいからへどを吸い上げて、それから湯岩をA地点、B地点で、上澄みろ過ぎて、きれいにとって、中禅寺湖までもって行っていかなければならない。中禅寺の方困っていると思うが、水位、昔、棧橋が流されるようなことはなかった。まず、地元の方が、電源止まったらどうするのだと、私たちもみんなそれは大変だなと気が付いたと思う。それはやる気になればすぐできる仕事。</p>
	<p>ただ、自然をみなさん守っていかねければ、中禅寺、人が上がってこない。湯の湖が臭くなったという。臭くなる。昔あそこは、たきなおしたから。それが沈んでいるから、このへどろを取らない限りは。湯ノ湖、湯川、中禅寺湖をなくしたら、日光の客は半減する。これだけ議員が揃っているから、遠慮なく言って、この中禅寺の汚れ、湯の湖の汚れとか、戦場ヶ原の農場、もう農場の役目果たした。県外から来た、業者に貸しとくからこういことになる。もっと、戦場ヶ原の使い方とか、地元の方が言ってくれないとわからないですから、知り合いの議員がいたなら、湯元、湯の湖なくしたら、中禅寺湖なくなるよとなった場合どうするのだということをやっていかなければ。</p>
	<p>先ほど言われたゴミ袋、私も勉強になった。ピンク色があるなんて思わなかった。それを業者が売っているとも思わなかった。</p>

市民意見	議員意見
<p>パイプラインは長年の念案。話だけはいつも出ているが予算がこれだけかかってこれが取れない。取れるか、取れないか私たち住民に言っても、どうにもならない。議員にお願いするしかない。中禅寺湖をきれいにする前に、入らないようにしなくてはだめ。だから、処理場で処理しきれないものは、お金がかかっても、パイプラインで引いて、それからきれいにする話ならわかりますけれども、それをやらない限り、きれいにしましょうといっても、掃除しても入ってくるのですから、入ってこないようにしてから話。ぜひ、それはお願いしたい。</p>	
	<p>これは、市単位ではできない。県単位でもできない。国の直轄事業ならば、300億、400億かかるだろう、やりますから。ただ地元の盛り上がりがないと、地元が無関心だと、地元がやってもらわないと困ったとき、できないわけがない。日本の予算を作った予算が3300万円ですから、国の直轄で皆さんがやれば、できますから、私は簡単にできると思う。皆さんが言えば。</p>
<p>地元で盛り上がりがないわけではない。盛り上がってやっても、暖簾に腕なしではないですが、なんにもなっていない。ほぼあきらめているのが実情。</p>	
<p>騒いで持ち上げても、やってもらえない。何年経ちますか。</p>	
	<p>地元の人から話を聞こうという話が出たでしょ。私もあきれ返っている。一生懸命これだけやっても、みんなで地元からの声でもって、県議会議員が県を動かし、国会議員、だから日光市だけで、議員が2、3人だけで全然動かない。だから、国会議員を動かそうとしてやってきているので、1日お早く地元の方に、集まってもらって、衆議院議員・参議院議員でも来てもらって。湯元地区、戦場ヶ原、ラムサール条約ですから、国と国との取り決めてラムサール条約は日光市の条約ではない。</p>
<p>これから2020オリンピックを控えて、外国の方が来られる。その中で、トイレが湯元・湯滝・三本松・赤沼、こういったトイレがにおって、臭くてどうしようもない。三本松については循環式。循環式のために、においが出てどうにもならない状態。パイプラインにすれば、ウォシュレットも付けられると、子供たちは鼻をつまんで入るようになってしまっている。湯滝のトイレについては、水が足りない。これを改善するにはパイプラインしかない。大きな事業所、金谷ホテル、これからできるかもしれないプリンスホテルなど全部パイプラインでもってもらえれば。耳を傾けて協力していただければありがたい。トイレについては、早急に解決しないと、子供たちがかわいそうな状態。それから、お願いしておきたいのは、竜頭ノ滝の神庭くだりの問題。市道になっているが、市道の橋がかかっているが、これを改良して、幅を広くして、そこを滝を見ながら、子供たちが歩けると。子供たちが茶屋に入れるスペースがない。ぜひそういったことも見ていただいて、市が所有している橋を改良して、大型バスが通ると人が歩けない。湯元から来る大型バスは、橋を渡って駐車場に入る。大型バスが入ってしまうと、子供たちが歩けない状態。子供たちが少なくとも30人以上、多くなると200人という行列で歩く、ぜひそういったものを見ていただいて、橋を改良していただければありがたい。奥日光で一番苦情が多いのはあそこだと思う。ぜひ確認してほしい。お願いしているが、なかなか前に進んでいただけない。</p>	
<p>中宮祠の市営住宅、もうずいぶん昔に建てられたものですがけれども、全戸数活用されたのは一時期あったのではないかと思います。最近はかなり空き家がある。やはり若い人たちに、住む場所を作ってあげないと、働いてくれる人が増えてこない、ですからいろいろな理由があると思うのですが、私の耳に入るのは、使用料金が高すぎる。住宅の中の生活環境が、いまいちだと。そのため、利用者が少ないと。生活する環境はよくして直していただければ、クリアになるのだと思うのですが、そこに迎い入れるほかの市営住宅と一律な対応な仕方ではなくて、もっと安くして、若い者が利用しやすいような、単身者であっても、利用しやすいような、方法がとれないかなどお願いなのですが。</p>	
<p>コミュニティーセンターの1つ前の道路、二荒山神社の前から博物館まで、これは市道で出来上がってからのかなりの日数が経っている。今よく見ると、センターラインがない。元々はあった。安全対策の面から、センターラインを作っていた。県からこちらに移ったとき、緑の歩道ラインが、立派にできて非常によかったと思う。その幅員が広いために、センターラインを引くことが非常に難しいのだと聞いたが事実なのかどうなのか、センターラインがないと今、利用者が非常に多くなって、裏通りに信号機がないために、どんどんとぼして非常に、陰性がある。センターラインは細目に引き直していただく必要があるのではないかなと、今年に入って横断歩道だけはきれいに、直していただいたのですが、なぜ、センターラインだけはできないのかなと、不思議でたまらない。</p>	

市民意見	議員意見
<p>防災無線、非常に聞きづらい。ここばかりではなくて、日光の下の人からも聞きづらいという声が聞こえてくる。中宮祠の防災無線が聞きづらい、なんとかメンテナンスをよくしてもらえたらと思う。奥日光も高齢者が増えてきた。少しでも高齢者が便利で長生きしていただくために、仲間で高齢者が寄り合って、健康確認というか、横の繋がりを強くしていくような場所がほしくて仕方がない。下のほうはグラウンドで集まっている、ペタンクとか輪投げとか、そういう場所があるが、ここにはそういう十分なそういう場所がない。ここを使ってよいと所長には言っていたが、できれば、下の遊んでいるエリアを公民館的に、利用しやすいように、ここの施設を改良することはできないだろうか、できればお年寄りでも2階まで上がらなくても、そういう場所があれば、大勢の人が集まっていたら、老後を楽しもうという場所を作ってほしいなというようなことを思っている。</p>	
	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p>
<p>日光市の湯滝のトイレは、就学旅行生が使う、戦場ヶ原の起点でもある。水が足らなくて、水洗にも関わらず、大便が流れない。非常に苦情が多い。ぜひ、その改良をよろしくお願ひしたいと思う。水は近くに取れるが供給量が足りないということなので、改良できているので、早急に来シーズン、苦情いっぱいですので、よろしくお願ひしたいと思う。観光地のトイレはきれいという印象では、どれだけの印象を与えるかという、ものすごく大きいので、ぜひ考えていただきたいと思う。</p>	
<p>地獄の水がきれいだから、地獄の水がよいのかというのだが、私個人としては、あくまでも中禅寺湖の水を飲みたい。中禅寺湖の水ではなくて、地獄の水を飲むとなると、湖水に関心がなくなる。湖水をきれいにして湖水を飲むのが1番。湖水の水がきたないから、水がくさいとかの話になるので、地獄の水を飲んだら、そういう話はなくなってしまうと思う。そういうことで、パイプラインという話が出たが、よろしくお願ひしたいと思う。</p>	
	<p>貴重なご意見ありがとうございます。時間になったので、締めさせていただきます。</p>
<p>【班としての総括・所感】</p>	
<p>主な意見は、中宮祠地区等では昨年5月に導入した家庭ごみの有料化について、今年の7月から家庭ごみと事業系ごみの分別や収集方法について、ごみ収集者のマナー不足等にたいして苦言を呈する意見や改善に向けた要望が大多数であった。このようなことから中宮祠・湯元地区において、再度ごみの家庭・事業系ごみの分別と収集方法等について、市民と事業者とに早期に説明会を行う必要がある。一方、戦場ヶ原等における公衆トイレの悪臭対策の積極的な取組みを期待している意見等も多数あり、特に湯滝トイレの水不足は早期改修が必要である。このような観点から、奥日光ならではの素晴らしい自然の観光資源を有している市民の皆さんは、観光客に対するおもてなしを大切にしながら自然景観の維持・向上に努めている様子が伺えた。</p>	
<p>広報広聴委員長 様</p> <p>上記のとおり、報告いたします。</p> <p>令和元年12月20日</p> <p>第5班 代表者 川村 寿利</p>	